

**貿易プラットフォーム「TradeWaltz」が 経済産業省 令和4年度補正予算
「現地社会課題対応型インフラ・システム海外展開支援事業委託費」に採択**

株式会社トレードワルツ

貿易情報の連携プラットフォーム「TradeWaltz[®]」(注1)を運用する株式会社トレードワルツ(以下:トレードワルツ)は、ボストン・コンサルティング・グループ合同会社(以下、BCG)と協同で令和4年度補正予算「現地社会課題対応型インフラ・システム海外展開支援事業委託費(我が国企業のインフラ海外展開促進調査事業)」(以下、インフラFS)に採択されましたので、ご報告いたします。



参考) 経済産業省 HP より: 令和4年度補正現地社会課題対応型インフラ・システム海外展開支援事業委託費(我が国企業によるインフラ海外展開促進調査)の採択結果について

<https://www.meti.go.jp/information/publicoffer/saitaku/2023/s230427004.html>

提案事業者名	事業名称	概要
ボストン・コンサルティング・グループ合同会社(幹事) (法人番号: 2010001029085) 株式会社トレードワルツ (法人番号: 9010001208789)	米国・タイ王国・貿易プラットフォーム海外展開調査事業	米国、タイにおける我が国の貿易プラットフォーム事業の実現に向けた、貿易分野におけるニーズや課題の把握、貿易プラットフォーム事業の収益計画やコスト計画など事業性等の調査を行う。

■インフラFSについて

近年、欧米等の先進国や中東・アジアの都市部では老朽化したインフラ(上下水道、道路、鉄道等)の補修、バージョンアップが社会課題になっています。こういった社会課題の解決を目指し、日本は「優れたインフラ」、「デジタル技術を活用したデジタルプラットフォーム」を現地に導入するアプローチをとっています。今回、BCGとトレードワルツは経済

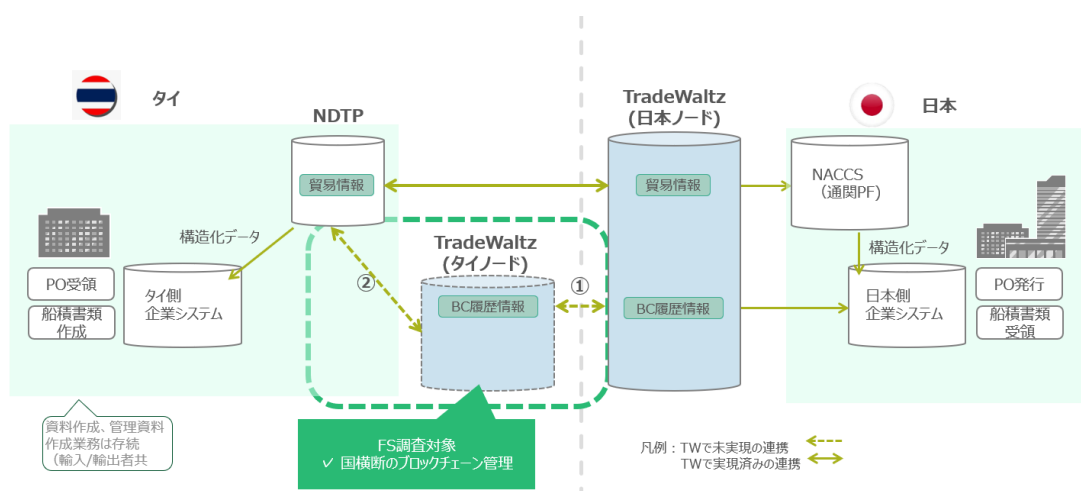
産業省から委託を受け、米国、タイ王国の2か国を対象に、貿易情報連携プラットフォーム TradeWaltz を貿易手続きにおけるインフラとして位置づけ、実施可能性について調査します。

■ 調査内容について

米国に関しては、貿易プラットフォームが同国内で必要とされるものか、運用可能な通信・インフラ環境であるか、販売した時に収益性があるか、といった市場調査を下記内容で行います。

対象国	米国
調査目的	同国における貿易プラットフォーム(以下:PF)市場調査
調査期間	2023年6月～11月
調査体制	BCG、トレードワルツ
調査項目	<ul style="list-style-type: none"> ・現地のインフラ（データセンターの整備状況、インターネットの普及状況、情報端末の普及状況等） ・市場規模（貿易電子化プラットフォームの市場規模） ・事業性 ・規制（データの保存・共有サービスや電子商取引等の規制） ・貿易に係る現行業務量 ・ステークホルダー（導入の鍵となる機関） ・貿易電子化プラットフォームのニーズ ・貿易における課題 ・競合他社の動向/差別化 ・受注や事業化までのスケジュール
成果報告	<p>上記の市場調査結果を取り纏め、昨年同様に2023年11月に米国サンフランシスコで開催される国際会議 APEC 内のワークショップなどで成果報告することを計画しています。</p> <p>参考(過去事例) https://www.tradewaltz.com/news/3315/</p>

タイに関しては、昨年度の APEC 実証を通じ、現地に貿易 PF が存在し TradeWaltz と繋がっている場合、日タイの貿易効率が 60%以上効率化されることが示唆されました。その後、タイの某銀行との会合では、TradeWaltz の履歴記録用ノードをタイ側でも共同保有し、日タイ両国でデータ改ざんリスクを最小化しつつ、TradeWaltz を ASEAN へ展開するといったプランも話し合われました。そのため、今後日タイでのブロックチェーンの共同保有が技術的・経済的に有効か調査を行います。



【関係者のコメント】

トレードワルツ 取締役 COO、CMO、グローバル&アライアンス事業本部長 染谷 悟

「今回インフラ FS 事業として採択頂いたことへ感謝致します。弊社は ASEAN・APEC はもちろんのこと、インド太平洋地域のサプライチェーン強靱化に貢献したいと考えております。そのためには、日米の連携は必要不可欠なため、今回貿易 PF の米国展開の可能性を調査して参ります。またブロックチェーンを国際間で共同保有する取組を一步踏み出すことで、世界規模での信用基盤構築へ歩を進めて参ります。」

■トレードワルツについて

商号 : 株式会社トレードワルツ

代表者 : 代表取締役社長 小島 裕久

所在地 : 〒100-6036 東京都千代田区霞が関三丁目 2 番 5 号 霞が関ビルディング 36 階

WORKSTYLING

設立 : 2020 年 (令和 2 年) 4 月

事業内容 : ブロックチェーンを活用した貿易情報連携プラットフォーム「TradeWaltz(注 1)」の SaaS(注 2) 提供

人員数 : フルタイム 55 名

URL : <https://www.tradewaltz.com>

株主一覧 : 株式会社エヌ・ティ・ティ・データ / 豊田通商株式会社 / 東京大学協創プラットフォーム開発株式会社 / 三菱商事株式会社 / 株式会社 TW Link / 東京海上日動火災保険株式会社 / 豊島株式会社 / 株式会社上組 / 株式会社フジトランス コーポレーション / 三井倉庫ホールディングス株式会社 / 株式会社日新 / 株式会社三菱 UFJ 銀行 / 丸紅株式会社 / 三菱倉庫株式会社 / 損害保険ジャパン株式会社

(注 1) 「TradeWaltz®」は日本国内における株式会社トレードワルツの登録商標です。

その他の商品名、会社名、団体名は、各社の商標または登録商標です。

(注 2) Software as a Service の略で、ユーザーがインターネット経由で必要なソフトウェア機能を利用する仕組み

本件に関するお問い合わせ先

株式会社トレードワルツ 担当 : 染谷、齋藤、中尾、上野

Email : info@tradewaltz.com

以上